Course number	U-LAS24 20001 SO48		
Course title (and course title in English)	ロシア語IIA R202 Intermediate Russian A	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Human and Environmental Studies Associate Professor,HORIGUCHI DAIKI

Group	Languages	Field(Classification)	

Language of instruction	Japanese	Old group	Group C	Number of credits	2

Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)	Year/semesters	2025・First semester

Days and periods	Fri.4	Target year	2nd year students or above	Eligible students	For all majors

[Overview and purpose of the course]

ロシア語の初級文法を整理するとともに、中級文法を学び、辞書を使って簡単なテキストを読む。

[Course objectives]

これまでに学んだロシア語の基礎をより強固なものにし、ロシア語のテキストを辞書を使って読めるような、自立したロシア語学習者になる。
またロシア語の基礎を学ぶことで、ロシアの文化や社会に関する基本的な知識を持ち、自分なりの”ロシア観”や、ロシアを考慮に入れた世界情勢を把握する視点を得る。

[Course schedule and contents)]

初級で学んだ文法事項を確認しながら、ロシアの文化や社会、歴史に関する簡単なテキストの読解のほか、ロシア語作文を行う。

初級で学んだ文法事項に加えて、テキストやロシア語作文を通じて以下の文法事項を学ぶ。

・仮定法
・関係代名詞
・能動現在分詞、能動過去分詞
・受動現在分詞、受動過去分詞

授業14回、期末試験、フィードバック1回とする。

テキストを読む際には、事前に予習が必要である。各自辞書を用いて、単語や表現の意味を調べておく。

発音は極めて重要であるので、教科書の例文などの音読を積極的に行うほか、ロシア語の歌を歌って（音痴でも全く問題なし！）ロシア語の発音に慣れる。
ロシアの文化や社会に触れるため、視聴覚資料も使う。

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

平常点（50%）：授業を受ける姿勢、課題への取り組み、小テスト
期末試験（50%）

Continue to ロシア語IIA R202(2)↓↓↓

ロシア語IIA R202(2)

4回以上授業を欠席した場合には単位を認めない。

[Textbooks]

Г.Г.Малышев, Н.Г.Малышева『О России и русских』（Златоуст）
授業で扱うテキストは授業時にその都度配布する。

[References, etc.]

（References, etc.）
テキストの予習の必要があるため、露和辞典が必要である。
いくつか例を挙げる。

卓上版
・『研究社露和辞典』（研究社）
・『博友社ロシア語辞典』（博友社）

ポケット版
・『コンサイス露和辞典』（三省堂）
・『ロシア語ミニ辞典』（白水社）

その他電子辞書版もあり。

[Study outside of class (preparation and review)]

予習のほか、復習にも力を入れ、授業で習った文法事項や単語・表現を自分のものにするよう務めること。
語学の上達は、授業プラス授業外で日々どれだけその言語に触れているかにかかっている。授業以外にも、インターネットなどでロシア語の音楽やラジオを聴いたり、動画を見たり、ロシア語で書かれたサイトを覗いてみたり（もちろん全部わからなくても大丈夫）、ロシア人留学生と交流するなど、積極的にロシア語に触れてもらう。
またロシアやロシア語圏の文化や社会に対して、常にアンテナを張っていてほしい。

[Other information (office hours, etc.)]

[Essential courses]